

標題 : 新採対策に向けた「単組役員向けオンラインセミナー」の開催について(その2)
発信番号 : 自治労発2025第0165号
発信日付 : 2025年2月14日
宛先（団体） : 各県本部委員長様
宛先 : 全日本自治団体労働組合
送信者（団体） : 中央執行委員長 石上 千博

日頃より労働者自主福祉運動の発展にご尽力いただき、心より敬意を表します。
さて、自治労発2024第1539号(2024年12月26日)「新採対策に向けた『単組役員向けオンラインセミナー』の開催について」において開催日時等をご案内した標記セミナーについて、詳細をご案内します。なお、自治労共済推進本部からも各県支部へ同内容の文書が発信されます。

記

1. 参加報告

各県からお申込みいただいたすべての方に参加いただけます。2月13日現在、47県本部(社保労連含む)550名(同時視聴含まない)の参加を確認しています。視聴者数に上限がありますので、追加の参加ありましたら、自治労本部総合組織局 (TEL : 03-3263-0271) 松村・田村までご相談ください。

2. セミナーの形態・日程

セミナーは全てZoomによるオンライン開催とし、昼休時間に参加可能となるよう、1回30分の講座を、3回講座として開催します。
開催日程は以下の通り。

回数

日時

第1回講座

2025年2月20日（木）

12時15分～12時45分

第2回講座

2025年2月27日（木）

12時15分～12時45分

第3回講座

2025年3月 6日（木）

12時15分～12時45分

※12時45分に一旦終了したのち、質問時間を設けることとしますが、休憩時間を過ぎる場合がありますので自由参加とします。また、すべての質問にご回答できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

3. セミナー内容

講演内容

第1回

『労働組合はなぜ共済運動をすすめるのか？～自治労共済の意義～』
講師：自治労本部共済推進委員会 石井事務局次長

第2回

『可処分所得を増やし、組合員を守る3つの安心』
講師：FPユニオンLabo 八木澤 浩司 氏

第3回

『長期共済・税制適格年金の強みを最大限に伝える方法』
講師：FPユニオンLabo 植田 一樹 氏

4. 視聴方法およびセミナー資料

(1) Zoom

各自で手配いただいたPC、スマホ、タブレット等を利用し参加してください。
11時45分頃から入室いただけます。

① URL・ID・パス(2月20日、27日、3月6日共通)

<https://us02web.zoom.us/j/85290134381>

ミーティングID : 852 9013 4381

パスコード : 053224

②入室後の設定

カメラ : オン/オフどちらでも構いません

マイク : ミュート

名前 : 県名 名字 (例 神奈川 石井)

(2)セミナー資料

下記URLか添付の二次元コードからのダウンロードまたは、添付の資料を活用ください。セミナー中は画面の共有機能で資料を写しながら進めます。

ダウンロードURL : <https://fpunionlabo.com/seminar/jichirokyosai/>

ID : tasukeai

パスワード : jichiro

5. アンケートの実施

3回目のオンラインセミナー終了後にオンラインアンケートを実施します。3回目のセミナー資料に二次元コードおよびURLを掲載します。別紙1をご確認ください。

6. 後日配信

3月6日の第3回講座終了後、動画の編集(約1週間)を行い、第1回講座から第3講座までの動画を2ヶ月間の配信期間で一斉に公開する予定です。詳細についてはあらためて発信文書でお知らせします。

10. 問い合わせ

本件に関するお問合せは、自治労本部総合組織局 (TEL : 03-3263-0271) 松村・田村までお願いします。

以上

添付ファイル :

20250227 可処分所得を増やし、組合員を守る3つの安心.pdf

20250306 長期共済、税制適格年金の強みを最大限に伝える方法.pdf

20250220 労働組合はなぜ共済運動をすすめるのか.pdf

別紙1_オンラインセミナーアンケート.docx

別紙2_セミナー資料二次元コード.docx